

令和6年6月25日

会員各位

朝日信用金庫

理事長 伊藤 康博

令和6年度通常総代会の決議ご通知

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年6月25日開催の令和6年度通常総代会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

令和5年度（第100期）業務報告、貸借対照表、損益計算書報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

令和5年度（第100期）剰余金処分案承認の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案

監事選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監事に村山厚也氏が選任され、就任いたしました。

第3号議案 退任監事に対する退職慰労金支出の件
退任監事山本茂夫氏に対し、役員退職慰労金規程に基づき退職慰労金を支出することとし、その具体的金額、支出の時期、方法等は監事の協議によることで承認可決されました。

第4号議案 会員除名の件
信用金庫法第17条及び朝日信用金庫定款第15条の規定に基づく会員除名が原案どおり承認可決されました。

以 上



業務のご報告

令和5年度【第100期】

令和5年4月▶令和6年3月

with Passion

□ 企業理念 □

私たち朝日信用金庫は、
地域社会の発展と
お客さまの幸せに貢献するため、
いつも明るく前向きに行(考)動します。

目次

ページ

▶ ごあいさつ	1
▶ 業務のご報告	2
▶ 1年のあゆみ	3
▶ 貸借対照表	4
▶ 損益計算書	6
▶ 剰余金処分計算書	7
▶ 令和5年度末における不良債権の状況	8
▶ 令和5年度自己資本・自己資本比率の状況	9
▶ 沿革	11
▶ 朝日信用金庫ネットワーク	12

※本資料の計数は単位未満を切り捨てて表示しておりますので、
表の合計が一致しない場合があります。

ごあいさつ

平素より朝日信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび第100期通常総代会を開催し、令和5年度の決算報告、ならびに剰余金処分等の議案をご審議賜りましたところ、満場一致でご承認をいただきました。ここに謹んでその内容につきましてご報告申し上げます。

さて、令和5年度の我が国経済は、インバウンド需要の回復など景気の回復が認められた一方で、海外の要因に基づく物価高に賃金上昇が追い付かず、個人消費の回復については鈍化が見受けられました。

このような金融経済環境のもと、当金庫は、令和5年度においても地域の中小企業の皆さまに対する迅速・円滑な資金供給や、様々なお客さまの課題解決につながるソリューションの提供等に努めるとともに、創立100周年を迎えたメモリアル・イヤーとして各種記念行事や施策を展開してまいりました。具体的には、預金および融資記念商品の取扱いやタイ(バンコク)での商談会の開催、地元自治体への寄付金贈呈、全店統一感謝デーの実施、記念式典の開催等を実施してまいりました。一方では、DXによる業務の改革をさらに進め、業務の合理化や次世代を見据えた店内ロビーへの改革にも取り組みました。

事業活動の成果でございますが、預金残高は、100周年記念定期預金の発売により個人預金が346億円増加した一方、大口定期預金の入札において高金利での提示を回避したことから、全体の残高としては前年度末対比2,537億円減少し、2兆1,506億円となりました。貸出金残高は、100周年記念商品のご案内をはじめ、積極的な提案活動を行ってきた結果、期末残高は前年度対比258億円増加し、1兆4,828億円となりました。収益につきましては、貸出金利息収入が前年度と同程度確保できたこと、およびコロナ特別引当金の戻し入れが発生したことから、経常利益は前年度対比約13億円増加の72億円となり、当期純利益においては前年度を8億円上回る49億円を確保することができました。

金庫の歴史として新たな100年に踏み出す上で、信用金庫としての本分と地元の皆さまへの感謝の心を忘れずに、地域社会との共存・共栄が最も重要であるという企業理念のもと、「親身で頼りになる金融機関」を目指すとともに、一層経営体質の強化に努め、持続可能な社会の実現に尽力してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年6月

理事長 **伊藤 康博**

業務のご報告

役員会

理事会は定例理事会が10回、臨時理事会が2回（それぞれ監事もその都度出席）開催され、経営についての基本問題が審議されました。

監事会は5回開催され、監査業務について意見交換が行われるとともに決算ならびに財産状況の監査が厳格に行われました。

常務会は必要の都度随時開催されました。

会員・総代・役員の異動

		令和5年3月末	令和6年3月末
会	員	108,760名	108,057名
総	代	145名	134名
役 員	理 事	12名	12名
	監 事	4名	4名
執 行	役 員	6名	5名

職員の状況

	令和5年3月末	令和6年3月末
男	854名	829名
女	519名	507名
計	1,373名	1,336名

出資金の状況

令和5年3月末	19,431,198,100円
令和6年3月末	19,102,319,000円

1年のあゆみ

令和5年 [2023]

- 4月** 1日～ 各種創立100周年記念商品の取扱い開始
 - ▶ 1日「健康企業宣言（金認定）」に関する理事長宣言を表明
 - ▶ 3日「来店予約サービス」の運用開始（葛西支店を除く全店）→7月3日より全店で運用
- 5月** 8日 中央区と「高齢者の見守り活動に関する協定」を締結
- 6月** 5日 法人営業部 赤坂オフィスを開設
 - ▶ 6日 日本公庫・中小機構・NEXIが連携する「海外ビジネス支援パッケージ」に参加（都内信金初）
 - ▶ 27日 令和5年度「通常総代会」を開催
 - ▶ 28日 板橋区と「見守り・地域づくりに関する協定」を締結
- 7月～12月** 100周年記念事業「地元応援団」で18自治体へ寄付金贈呈
- 7月** 12日（株）朝日しんきんキャピタルパートナーズ設立（100%子会社）
- 8月** 3日 創立100周年
 - ▶ 10日「予約型代理人サービス」の取扱い開始
- 9月** 1日「Bank Pay」および「ことら送金」の取扱い開始
 - ▶ 7日～「朝日創業塾」を台東区・江戸川区で開催（全4回）
 - ▶ 12日 こすもす倶楽部「第27回明治座観劇会」を開催
 - ▶ 15日 創立100周年記念祝賀会を帝国ホテルで開催
- 10月** 2日 小岩支店が新築オープン
 - ▶ 2日（株）フィナンシャルドゥ保証付朝日リバースモーゲージ「百年人生」の取扱い開始
 - ▶ 12日 創立100周年「感謝のタベ」をパレスホテルで開催
 - ▶ 12日 ホームページを全面リニューアル
 - ▶ 26日 三郷市と「見守り活動に関する協定」を締結
- 11月** 9日 朝日ビジネスマッチング2023「大手ハイパーハイブリッド商談会」を開催（～10日）
 - ▶ 10日 豊島区と「見守りと支えあいネットワーク事業に関する協定」を締結
 - ▶ 12日 創立100周年記念「キッズマネースクール」を開催
 - ▶ 20日 江戸川区公式SDGsアプリeito「つながるスポット」に江戸川区内の有人店舗14店舗が協力
- 12月** 1日 経済産業大臣よりDX認定制度の認定業者に指定（～R7年11月30日）
 - ▶ 7日 100周年記念事業「タイ（バンコク）テスト販売・ハイブリッド商談会」を開催
 - ▶ 18日 窓口用「軟骨電動イヤホン（集音機）」を25店舗に設置
 - ▶ 31日 店外ATM「瑞江駅出張所」「中葛西出張所」を廃止

令和6年 [2024]

- 1月** 12日 海外送金事務で「優績決済表彰」を13年連続で受賞
- 2月** 1日「上野しんきん館」オープン
 - ▶ 1日 江北支店（母店：足立）・六月支店（母店：西新井）をサテライト化
 - ▶ 5日 朝日スマートアプリがリニューアル
 - ▶ 6日 100周年記念お楽しみ旅行：九州極上の温泉とグルメ旅 高千穂峡と別府・杖立温泉を実施（～22日）
- 3月** 25日 認定NPO法人セカンド・ハーベスト・ジャパンに非常用食料品を寄贈

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第99期 (令和5年3月末)	第100期 (令和6年3月末)
(資産の部)		
現 金	19,272	20,171
預 け 金	701,659	497,667
金 銭 の 信 託	17,519	17,420
有 価 証 券	283,532	337,513
国 債	15,754	14,983
社 債	83,753	103,655
株 式	26,440	36,704
その他の証券	157,583	182,169
貸 出 金	1,457,006	1,482,892
割 引 手 形	12,065	13,307
手 形 貸 付	12,641	12,662
証 書 貸 付	1,384,973	1,401,383
当 座 貸 越	47,326	55,538
外 国 為 替	12,032	7,934
外国他店預け	11,878	7,797
取立外国為替	154	137
そ の 他 資 産	15,752	16,047
未 決 済 為 替 貸	515	1,142
信 金 中 金 出 資 金	7,025	10,025
前 払 費 用	85	42
未 収 収 益	4,535	3,820
金 融 派 生 商 品	2,179	68
金融商品等差入担保金	30	373
その他の資産	1,381	575
有 形 固 定 資 産	30,986	31,358
建 物	12,955	12,688
土 地	17,207	17,003
リ ー ス 資 産	246	1,029
建 設 仮 勘 定	227	6
その他の有形固定資産	349	629
無 形 固 定 資 産	2,272	2,219
ソ フ ト ウ ェ ア	493	468
リ ー ス 資 産	14	44
その他の無形固定資産	1,764	1,706
繰 延 税 金 資 産	6,639	2,511
債 務 保 証 見 返	2,069	2,101
貸 倒 引 当 金	△ 18,176	△ 16,386
(うち個別貸倒引当金)	(△ 3,712)	(△ 3,390)
資 産 の 部 合 計	2,530,566	2,401,451

(単位：百万円)

科 目	第99期 (令和5年3月末)	第100期 (令和6年3月末)
(負債の部)		
預 金 積 金	2,404,355	2,150,624
当座預金	85,110	89,058
普通預金	945,446	951,911
貯蓄預金	30,583	27,795
通知預金	5,460	2,227
定期預金	1,293,305	1,037,714
定期積金	31,644	29,045
その他の預金	12,803	12,871
借 用 金	6,500	30,000
借 入 金	6,500	30,000
コ ー ル マ ネ ー	—	87,200
債券貸借取引受入担保金	16,584	11,043
外 国 為 替	86	414
売渡外国為替	14	107
未払外国為替	72	307
そ の 他 負 債	5,576	11,685
未決済為替借	755	1,526
未払費用	1,067	1,359
給付補填備金	4	3
未払法人税等	785	1,167
前受収益	79	79
払戻未済金	236	328
職員預り金	1,127	1,091
金融派生商品	435	4,278
金融商品等受入担保金	319	36
リース債務	265	1,167
資産除去債務	86	87
その他の負債	414	558
賞 与 引 当 金	564	551
退職給付引当金	3,889	3,668
役員退職慰労引当金	156	184
睡眠預金払戻損失引当金	417	343
その他の偶発損失引当金	1,289	1,351
債 務 保 証	2,069	2,101
負 債 の 部 合 計	2,441,490	2,299,168
(純資産の部)		
出 資 金	19,431	19,102
普通出資金	19,431	19,102
資 本 剰 余 金	2,162	2,162
資本準備金	2,162	2,162
利 益 剰 余 金	70,659	74,923
利益準備金	8,220	8,640
その他利益剰余金	62,439	66,283
特別積立金	54,800	57,800
当期末処分剰余金	7,639	8,483
処 分 未 済 持 分	△0	△1
会 員 勘 定 合 計	92,252	96,187
その他有価証券評価差額金	△3,176	6,096
評価・換算差額等合計	△3,176	6,096
純 資 産 の 部 合 計	89,076	102,283
負債及び純資産の部合計	2,530,566	2,401,451

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第99期 (R4.4.1~R5.3.31)	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)
経 常 収 益	32,233	35,630
資金運用収益	26,991	28,062
貸出金利息	19,164	19,124
預け金利息	761	1,179
有価証券利息配当金	6,865	7,547
その他の受入利息	199	210
役務取引等収益	3,268	3,429
受入為替手数料	994	1,012
その他の役務収益	2,274	2,416
その他業務収益	266	211
国債等債券売却益	0	0
その他の業務収益	266	211
その他経常収益	1,706	3,926
貸倒引当金戻入益	397	1,782
償却債権取立益	319	119
株式等売却益	513	1,499
金銭の信託運用益	195	319
その他の経常収益	281	206
経 常 費 用	26,377	28,426
資金調達費用	885	1,334
預金利息	358	415
給付補填備金繰入額	2	2
借入金利息	—	1
コールマネー利息	—	1
債券貸借取引支払利息	518	908
その他の支払利息	5	5
役務取引等費用	1,344	1,405
支払為替手数料	230	231
その他の役務費用	1,113	1,173
その他業務費用	4,510	5,854
外国為替売買損	2,485	4,758
国債等債券売却損	2,001	32
国債等債券償却	—	1,050
金融派生商品費用	15	1
その他の業務費用	7	10
経 費	18,082	18,940
人 件 費	10,894	11,181
物 件 費	6,494	6,929
税 金	693	829
その他経常費用	1,555	892
貸出金償却	97	348
株式等売却損	672	—
その他資産償却	12	3
その他の経常費用	774	541
経 常 利 益	5,856	7,203

(単位：百万円)

科 目	第99期 (R4.4.1~R5.3.31)	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)
特 別 利 益	45	94
固定資産処分益	45	94
特 別 損 失	1	174
固定資産処分損	1	2
減 損 損 失	—	172
税引前当期純利益	5,899	7,123
法人税、住民税及び事業税	1,155	1,639
法人税等調整額	625	539
法人税等合計	1,781	2,178
当期純利益	4,118	4,944
繰越金(当期首残高)	3,521	3,539
当期末処分剰余金	7,639	8,483

剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	第99期 (R4.4.1~R5.3.31)	第100期 (R5.4.1~R6.3.31)
当期末処分剰余金	7,639,767,991	8,483,949,515
剰余金処分額	4,100,162,715	4,977,482,608
利益準備金	420,000,000	500,000,000
出資に対する配当金	680,162,715	477,482,608
出資に対する配当率	年3.5%	年2.5%
	(うち記念配当1%)	
特別積立金	3,000,000,000	4,000,000,000
繰越金(当期末残高)	3,539,605,276	3,506,466,907

令和5年度末における不良債権の状況

信用金庫法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全引当状況

(単位：百万円)

区 分	令和4年度	令和5年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,062	4,097
危険債権	46,672	52,305
要管理債権	5,488	4,293
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	5,488	4,293
小計 (A)	56,224	60,696
保全額 (B)	54,352	58,930
個別貸倒引当金 (C)	3,712	3,390
一般貸倒引当金 (D)	489	256
担保・保証等 (E)	50,150	55,283
保全率 (B) / (A) (%)	96.67%	97.09%
担保・保証等控除後債権に対する引当率 {(C) + (D)} / {(A) - (E)}	69.18%	67.38%
正常債権 (F)	1,405,996	1,426,307
総与信残高 (A) + (F)	1,462,220	1,487,004

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「個別貸倒引当金」(C)は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。
7. 「一般貸倒引当金」(D)には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。
8. 「担保・保証等」(E)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
9. 「正常債権」(F)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸借契約によるものに限る。）です。

令和5年度自己資本・自己資本比率の状況

(バーゼルⅢ基準)

自己資本比率規制に関する告示の一部改正に伴い、平成26年3月末からバーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出しております。

自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項目	前期末		当期末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	91,572		95,709	
うち、出資金及び資本剰余金の額	21,594		21,265	
うち、利益剰余金の額	70,659		74,923	
うち、外部流出予定額 (△)	680		477	
うち、上記以外に該当するものの額	△0		△1	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	11,974		12,586	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	11,974		12,586	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	103,546		108,295	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,638		1,600	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,638		1,600	
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	724		—	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	2,362		1,600	
自己資本				
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	101,184		106,695	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	957,929		1,006,888	
資産 (オン・バランス) 項目	933,997		986,393	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—		—	
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置 (自己資本比率改正告示附則第12条第6項) を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	—		—	
オフ・バランス取引等項目	22,848		20,088	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	1,083		407	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	49,856		48,944	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,007,785		1,055,833	
自己資本比率				
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	10.04%		10.10%	

(注) 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第21号) に基づき算出しております。なお、当金庫は、国内基準を採用しております。

以上のとおりご報告いたします。

令和6年6月

理 事 長	伊 藤 康 博
副 理 事 長	三 澤 敏 幸
専 務 理 事	廣 川 雅 章 ^{※1}
同	岩 田 光 司
常 務 理 事	飯 倉 博 史
同	小 林 正 志
同	吉 際 康 剛
同	松 山 厚
常 勤 理 事	富 山 誠
同	木 下 学
同	竹 中 徹
非 常 勤 理 事	阪 本 清 ^{※1}
以上の各項を調査し、その適正なことを認めます。	
常 勤 監 事	山 本 茂 夫
非 常 勤 監 事	小 林 晋
同	森 健 輔
同	鈴 木 敏 夫 ^{※2}

なお、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、有限責任あずさ監査法人による監査を受け、適正である旨の監査報告を受理しています。

※1 「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

大正

12 8 3 有限責任信用組合都民金庫として発足

昭和

- 5 2 有限責任上野信用組合に名称変更
- 18 8 市街地信用組合法に基づき上野信用組合に組織変更
- 24 2 長野高一組合長就任
- 26 10 信用金庫法に基づき上野信用金庫に組織変更
- 29 4 内国為替業務取扱開始
- 37 3 預金量100億円達成
- 39 5 日本銀行と直接取引開始
- 43 3 庶民信用金庫と合併し、朝日信用金庫に名称変更
- 46 7 日暮里センター開設、オンラインスタート
- 46 11 東京手形交換所直接加盟
- 47 12 預金量1,000億円達成
- 49 3 山口理事長就任
- 59 9 外国為替公認銀行となる

平成

- 1 3 山口会長が全国信用金庫連合会の会長に就任
- 1 10 外国為替コルレス業務開始
- 2 9 預金量1兆円達成
- 3 6 山口会長が全国信用金庫協会の会長に就任
- 5 10 創立70周年でCIを導入
- 8 3 財団法人朝日中小企業経営情報センター設立
- 8 10 浅草信用金庫と合併
- 10 6 長野会長が東京都信用金庫協会の会長に就任
- 13 1 第4次オンライン・システムをスタート
- 13 3 長野会長が全国信用金庫協会の会長に就任
- 13 4 長野会長が信金中央金庫の会長に就任
- 14 1 江戸川・共積・文京信用金庫と合併
- 19 4 CSR経営を本格的にスタート
- 23 11 本店ビルを新築
- 27 3 本部・豊島町支店ビルを新築
- 27 6 小林会長が理事長に就任（会長兼理事長）
- 28 5 湯島ビル（湯島支店・研修センター）を新築

令和

- 2 8 預金量2兆円達成
- 5 7 株式会社朝日しんきんキャピタルパートナーズ設立
- 5 8 創立100周年

朝日信用金庫ネットワーク

64店舗（うち有人出張所5、インターネット支店1） 12店外ATM

台東区	本 店	台東2-8-2	TEL.03 (3833) 0251	
	鳥越出張所	鳥越2-5-1	ATM	
	合羽橋支店	松が谷3-18-13	TEL.03 (3844) 6191	
	千束出張所	千束2-17-8 澤田コーポ1F	TEL.03 (3875) 2101	
	上野支店	上野4-8-11	TEL.03 (3831) 0216	
	西町支店	東上野1-2-1	TEL.03 (3833) 9241	
	ことぶき支店	寿2-10-13	TEL.03 (3844) 3166	
	松が谷出張所	松が谷1-4-4 中央スカイビル1F	ATM	
	浅草支店	浅草4-49-12	TEL.03 (3876) 0701	
	清川出張所	清川1-23-5	TEL.03 (3875) 6811	
	根岸支店	根岸4-15-11	TEL.03 (3875) 1401	
	浅草橋支店	浅草橋3-17-7	TEL.03 (3864) 5011	
	浅草雷門支店	浅草2-1-13	TEL.03 (3842) 2521	
	千代田区	豊島町支店	東神田2-1-2	TEL.03 (3862) 0311
		神田小川町支店	神田小川町3-1	TEL.03 (3292) 5301
		法人営業部	岩本町3-6-12 本部第2ビル3F	TEL.03 (3862) 2896
東京下町ネット支店		東神田2-1-2 (営業統括部内)	TEL.0120-55-3741	
荒川区	荒川支店	町屋6-1-1	TEL.03 (3895) 3011	
	町屋出張所	荒川7-50-9 センターまちやビルB1F	ATM	
	東尾久支店	荒川5-31-7	TEL.03 (3895) 2222	
	西尾久支店	西尾久2-30-1	TEL.03 (3810) 0111	
	荒川南支店	荒川1-22-11	TEL.03 (3807) 8711	
北区	西巣鴨支店	滝野川6-3-1	TEL.03 (3916) 5241	
板橋区	板橋支店	熊野町11-8	TEL.03 (3957) 2101	
	赤塚支店	熊野町11-8 (板橋支店内)	TEL.03 (3957) 2101	
墨田区	押上支店	業平3-5-8	TEL.03 (3624) 8241	
	本所支店	石原1-41-8	TEL.03 (3624) 1411	
	向島支店	向島3-23-8	TEL.03 (3624) 2411	
	八広支店	八広2-46-8	TEL.03 (3616) 7171	
	立川支店	立川1-4-10	TEL.03 (3634) 1211	
	東向島支店	東向島4-43-9	TEL.03 (3619) 4311	
足立区	足立支店	関原3-39-3	TEL.03 (3840) 1511	
	西新井本町出張所	興野2-22-26	ATM	
	千住支店	千住柳町7-1	TEL.03 (3870) 1211	
	西新井支店	西新井1-20-14	TEL.03 (3898) 1501	
	六月支店	六月2-1-16	TEL.03 (3858) 2811	
	江北支店	江北1-33-15	TEL.03 (3856) 0311	
文京区	湯島支店	湯島2-1-5	TEL.03 (3814) 5261	
	根津支店	千駄木2-44-3	TEL.03 (3822) 2411	
	神明支店	本駒込5-73-10	TEL.03 (5685) 5011	
	大塚支店	大塚5-9-2 新大塚プラザ2F	TEL.03 (3957) 3555	
	小石川支店	春日1-11-8	TEL.03 (3812) 2261	

葛飾区	堀切支店	堀切1-40-14	TEL.03 (3696) 0211
	金町支店	東金町3-30-13	TEL.03 (3607) 5108
江東区	猿江支店	猿江1-18-2	TEL.03 (3846) 7881
中央区	日本橋支店	日本橋茅場町1-2-18 日本ビルディング別館7F	TEL.03 (3663) 0650
江戸川区	中央支店	松江3-15-9	TEL.03 (3652) 1231
	三角支店	船堀7-17-27	TEL.03 (3689) 0531
	船堀出張所	船堀3-7-20	TEL.03 (3877) 5511
	総合区民ホール出張所	船堀4-1-1	ATM
		タワーホール船堀B1F	
	船堀駅出張所	船堀1-8-19	ATM
	江東支店	小松川3-11-1-101	TEL.03 (3682) 4111
	東大島出張所	小松川1-5-2-101	ATM
	新小岩支店	松島3-43-15	TEL.03 (3653) 5551
	大杉出張所	中央2-18-19	ATM
	本一色出張所	本一色1-21-3	ATM
	同愛会病院出張所	松島1-42-21 同愛会病院1F	ATM
	ししほね支店	鹿骨3-3-9	TEL.03 (3670) 4191
	南篠崎支店	南篠崎町4-1-16	TEL.03 (3678) 1121
	小岩支店	東小岩5-25-1	TEL.03 (3671) 5611
	篠崎駅支店	篠崎町2-7-8	TEL.03 (3678) 8811
	瑞江支店	東瑞江3-62-31	TEL.03 (3698) 2611
	スーパーヤマイチ出張所	江戸川3-1-6	ATM
	一之江駅支店	一之江8-14-1	TEL.03 (3656) 5541
	なぎさ支店	南葛西6-20-4	TEL.03 (5674) 7011
	葛西支店	西葛西4-1-10	TEL.03 (3680) 1551
	森山記念病院出張所	北葛西4-3-1 森山記念病院1F	ATM
	東葛西支店	東葛西6-31-7	TEL.03 (5696) 5811
練馬区	大泉支店	大泉学園町6-12-40	TEL.03 (3921) 3211
千葉県	行徳駅前支店	市川市行徳駅前2-13-21	TEL.047 (397) 6211
	原木中山出張所	船橋市本中山7-4-7	TEL.047 (333) 2123
	ときわ平支店	松戸市常盤平5-16-7	TEL.047 (388) 1211
埼玉県	馬橋支店	松戸市西馬橋広手町7-1	TEL.047 (340) 1181
	三郷支店	三郷市高州2-399	TEL.048 (956) 0131
	彦成支店	三郷市高州2-399 (三郷支店内)	TEL.048 (956) 0131
	戸ヶ崎出張所	三郷市戸ヶ崎2-134-2	TEL.048 (956) 6011
	本 日暮里センター	千代田区東神田2-1-2 荒川区東日暮里5-46-7	TEL.03 (3862) 0321 TEL.03 (3891) 9331

(令和6年5月31日現在)



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

<https://www.asahi-shinkin.co.jp/>